

## 2023 年度就職・採用活動に関する調査 (大学、短期大学、高等専門学校向け)

※本調査は 2023 年度卒業・修了予定学生の就職・採用活動の実態把握を目的として実施しております。  
※大学、短期大学、高等専門学校（以下「大学等」という。）を複数設置する法人の皆さまは、お手数ですが、  
学校ごとにそれぞれ回答してください。

※就職支援担当部署など担当の把握されている範囲で回答していただいて差し支えありません。

※2023 年 8 月 1 日時点又は回答時点の状況を回答してください。

※本調査は、企業が学生に対し行った採用活動の状況について確認する内容となっておりますが、業界や職種を  
特定して行う調査ではございません。従って、各校の専門分野などの御事情に即して柔軟に回答いただいて  
差し支えありません。

※回答は以下 URL の回答フォームよりお願いします。万が一回答フォームからの回答が困難な場合には、  
本ファイルを加工してメールで回答いただいても差し支えありません。

※回答フォーム URL（文部科学省開設ウェブサイト）：<https://forms.office.com/r/EWcKxSNMJp>

### 【貴学の基本情報について】

問 1：貴学の学校種別について回答してください。（一つ選択）

- ①国立大学 ②公立大学 ③私立大学 ④公立短期大学 ⑤私立短期大学 ⑥高等専門学校

問 2：（学校種別のうち、「国立大学」、「公立大学」、「私立大学」と回答された大学にお尋ねします。）

貴学は大学院を設置していますか。（一つ選択）

- ①設置している ②設置していない

問 3：貴学が設置している学部（学科）、研究科について、回答してください。（当てはまるものを全て選択）

※学部（学科）、研究科の内容に一番近いものを回答してください。

- ①人文科学 ②社会科学 ③理学 ④工学 ⑤農学 ⑥医学、歯学、看護学 ⑦薬学  
⑧保健（⑥以外） ⑨商船 ⑩家政 ⑪教育 ⑫芸術 ⑬その他

問 4：貴学の所在地について回答してください。（一つ選択）

※国立高専については、各校の所在地を回答してください。複数のキャンパスがある場合は、本部のある  
地域を回答してください。

- ①北海道・東北 ②関東（東京都以外） ③東京都 ④中部・北陸 ⑤近畿 ⑥中国・四国 ⑦九州・沖縄

問 5：貴学は今年度卒業・修了予定で就職活動を行う学生が在籍していますか。（一つ選択）

- ①在籍している ②在籍していない

問 5 で②と回答された方は、調査終了となります。

問 6：貴学の本年度卒業・修了対象学年の学生数を回答してください。（一つ選択）

※大学院を設置する大学は「学部+大学院（修士課程・専門職学位課程）」の卒業・修了予定者数の合計で回答  
してください。

- ①100 名未満 ②100 名以上～500 名未満 ③500 名以上～1000 名未満  
④1000 名以上～2000 名未満 ⑤2000 名以上～4000 名未満 ⑥4000 名以上～

### 【就職問題懇談会の「申合せ」について】

問 7：貴学では就職問題懇談会の「申合せ」の内容を企業等に対して、周知しましたか。（一つ選択）

参考：令和 6 年度大学、短期大学及び高等専門学校卒業・修了予定者に係る就職について（申合せ）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/gakuseishien/1422040\\_00004.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/gakuseishien/1422040_00004.htm)

- ①周知した ②周知していない

問 8：《申合せについて「周知した」と回答された大学等にお尋ねします。》

企業等に対してどのように「申合せ」の内容を周知しましたか。（当てはまるものを全て選択）

- ①大学等のホームページに掲載した ②（学内説明会などを含め）個別の企業に対し、手交した  
③個別の企業に対し、メール等で送付した ④（学内説明会などを含め）個別の企業に対し、口頭で周知した

- ⑤地元の経済団体に対し、手交した
- ⑥地元の経済団体に対し、メール等で送付した
- ⑦地元の経済団体に対し、口頭で周知した

問 9：《申合せについて「周知していない」と回答された大学等にお尋ねします。》

企業に対して周知しなかった理由は何ですか。(一つ選択)

※複数該当する場合は、理由として最も大きいものを回答してください。

- ①企業へ周知することを認識していなかった(理解していなかった)
- ②業務上周知する余裕がなかった
- ③既に就職問題懇談会や政府などから企業へ周知されているので、それで足りると考えた
- ④学内で企業説明会を実施していない等、企業との接点がないため周知する機会がなかった
- ⑤学生が希望する就職先の多くが公的機関、医療機関、幼稚園、保育園など、企業以外の組織であるため周知する必要はないと考えた
- ⑥企業に周知することに気兼ねした
- ⑦学生の卒業時期が多岐にわたるため

問 10：就職・採用活動の開始時期(広報活動3月、採用選考活動6月)が設定されていることについて最も考えに近いものを回答してください。(一つ選択)

- ①現在の開始時期でよい
- ②広報活動は自由に開始した方がよい
- ③採用選考活動は自由に開始した方がよい
- ④開始時期の設定は必要ない
- ⑤開始時期を変更した方がよい
- ⑥どちらともいえない

「申合せ」では、「学校推薦は、卒業・修了年度6月1日以降とすることを徹底する。」こととしています。このことについて、本年度の就職・採用活動について、回答してください。

問 11：学校推薦としての推薦状の発行は何月以降に行っていますか。(一つ選択)

- ①2月以前
- ②3月～4月
- ③5月
- ④6月以降
- ⑤学校推薦は行っていない

問 12：学校推薦の申合せについて、意見をお聞かせください。(適切だと思われる時期や方法等)(自由記述)

**【本年度の卒業・修了予定者に対する企業の採用活動時期について】**

※学生が就職活動を行った企業の動向について、「大企業」、「中小企業」ごとに回答してください。

※本調査では従業員数300人未満の企業を「中小企業」と定義しています。

※企業規模で動向を把握していない場合には、大企業分として回答いただき、中小企業の間は回答不要です。

問 13：大企業が広報活動を開始した時期はいつ頃でしたか。(一つ選択)

- ①10月以前
- ②11月
- ③12月
- ④1月
- ⑤2月
- ⑥3月以降
- ⑦わからない

問 14：中小企業が広報活動を開始した時期はいつ頃でしたか。(一つ選択)

- ①10月以前
- ②11月
- ③12月
- ④1月
- ⑤2月
- ⑥3月以降
- ⑦わからない

問 15：大企業が採用選考活動を開始した時期はいつ頃でしたか。(一つ選択)

- ①1月以前
- ②2月
- ③3月
- ④4月
- ⑤5月
- ⑥6月以降
- ⑦わからない

問 16：中小企業が採用選考活動を開始した時期はいつ頃でしたか。(一つ選択)

- ①1月以前
- ②2月
- ③3月
- ④4月
- ⑤5月
- ⑥6月以降
- ⑦わからない

問 17：大企業において、多くの学生が最初に内々定を得た時期はいつ頃でしたか。(一つ選択)

- ①1月以前
- ②2月
- ③3月
- ④4月
- ⑤5月
- ⑥6月以降
- ⑦わからない

問 18：中小企業において、多くの学生が最初に内々定を得た時期はいつ頃でしたか。(一つ選択)

- ①1月以前
- ②2月
- ③3月
- ④4月
- ⑤5月
- ⑥6月以降
- ⑦わからない

問 19：大企業に対し、多くの学生が就職活動を終了した時期はいつ頃ですか。(一つ選択)

- ①1月以前
- ②2月
- ③3月
- ④4月
- ⑤5月
- ⑥6月
- ⑦7月
- ⑧継続中
- ⑨わからない

問 20：中小企業に対し、多くの学生が就職活動を終了した時期はいつ頃ですか。(一つ選択)

① 1月以前 ② 2月 ③ 3月 ④ 4月 ⑤ 5月 ⑥ 6月 ⑦ 7月 ⑧ 継続中 ⑨ わからない

問21：学生から授業、ゼミ、実験などの授業時間と採用面接の日程等が重なったため、企業・学校に配慮してほしい旨の相談を受けたことはありましたか。(一つ選択)

① ある ② ない

問22：《学生から授業、ゼミ、実験などの授業時間と採用面接の日程等が重なったため、企業・学校に配慮してほしい旨の相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》  
学生からの相談件数は何件程度でしたか。(半角数字)

問23：留学や教育実習などの学事日程と就職活動の時期が重なり、採用面接等を別日程に調整するなどの配慮をしてほしい旨、学生から相談を受けたことはありましたか。(一つ選択)

① ある ② ない

問24：《留学や教育実習などの学事日程と就職活動の時期が重なり、採用面接等を別日程に調整するなどの配慮をしてほしい旨の相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》  
学生からの相談件数は何件程度でしたか。(半角数字)

### 【就職活動におけるハラスメント等の対応について】

問25：学生の就職活動においてハラスメント的な行為を受けた場合、大学へ相談するよう周知していますか。(一つ選択)

① 周知している ② 周知していない

問26：学生からの相談に対する対応について回答してください。(当てはまるものを全て選択)

① キャリアセンター(就職支援担当)の教職員が対応  
② (学生生活支援などを含めた)学生相談室等の教職員が対応 ③ 学部等の担任や研究室の教員  
④ 学部等の教務担当課職員 ⑤ 相談に対応する仕組みがない

問27：本年度の就職・採用活動において、企業から学生の意思に反して他の企業等への就職活動の終了を強要するようなハラスメント的な行為(以下「オワハラ」)について、相談を受けたことはありましたか。(一つ選択)

① ある ② ない

問28：《オワハラについて相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》  
学生からの相談件数は何件程度でしたか。(半角数字)

問29：《オワハラについて相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》  
どのようなオワハラについて相談を受けましたか。(当てはまるものを全て選択)

① 内々定を出す代わりに他社への就職活動をやめるように強要された(早めに内々定を受ける旨の返答をしない場合には、内々定を取り消すと言われたなど)  
② 内々定後、長時間(長期間)の研修があり、他社の選考が受けられなくなった  
③ 内々定後、懇親会が頻繁に開催され、必ず出席するように求められた  
④ 内々定の条件として、他社への就職活動の終了を求める意図で、急遽大学の推薦状の提出を求められた  
⑤ 内々定の段階で、内定承諾書の提出を求められた(内定承諾書を提出しない場合は、内々定を辞退したものとみなすと言われたなど)  
⑥ 内々定の辞退を申し出たところ、引き留めるために何度も説明を受けたり、拘束を受けた  
⑦ 内々定辞退の際、損害賠償金などお金を要求された  
⑧ 面接担当者の目の前で、他社に電話をかけさせ、選考を辞退するように迫られた  
⑨ その他(次の問で具体的な内容を入力ください。)

問30：《オワハラについて相談を受けたことが「ある」と回答され上で、相談内容について「その他」を選んだ大学等にお尋ねします。》  
具体的にどのような相談を受けましたか。可能な範囲で教えてください。(自由記述)

問31：《オワハラについて相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》  
相談を受けて企業に申し入れをしましたか。(一つ選択)

① 申し入れをした ② 学生の意向を踏まえ、申し入れまでは行わなかった ③ 申し入れを行わなかった

問32：《オワハラについて企業に「申し入れをした」と回答された大学等にお尋ねします。》

企業はどのように対応されましたか。(一つ選択)

- ①改善された ②改善の方向で検討いただいた ③改善されなかった

問33：《オワハラについて企業に「申し入れを行わなかった」と回答された大学等にお尋ねします。》

申し入れを行わなかった理由を教えてください。(自由記述)

問34：本年度の就職・採用活動において、学生からセクシュアルハラスメントのような行為(※)について、相談を受けたことはありましたか。(一つ選択)

(※)本調査では、就職活動中の学生が企業の採用担当者や企業の若手職員(貴学のOB・OG)等の性的な言動により、不快な思いをしたり、人権侵害を受けたと考えるすべての行為を指すものとします。

- ①ある ②ない

問35：《学生からのセクシャルハラスメントのような行為について、相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》

学生からの相談件数は何件程度でしたか。(半角数字)

問36：《学生からのセクシャルハラスメントのような行為について、相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》

相談を受けて企業に申し入れをしましたか。(一つ選択)

- ①申し入れをした ②学生の意向を踏まえ、申し入れまでは行わなかった ③申し入れを行わなかった

問37：《セクシャルハラスメントについて企業に「申し入れをした」と回答された大学等にお尋ねします。》

企業はどのように対応されましたか。(一つ選択)

- ①改善された ②改善の方向で検討いただいた ③改善されなかった

問38：《セクシャルハラスメントについて企業に「申し入れを行わなかった」と回答された大学等にお尋ねします。》

申し入れを行わなかった理由を教えてください。(自由記述)

問39：本年度の就職・採用活動において、学生からジェンダーハラスメントのような行為(※)について、相談を受けたことはありましたか。(一つ選択)

(※)本調査では、就職活動中の学生が就職活動先の企業等の第三者から、学生本人の意思に反して特定の性別に基づいた性差別的・抑圧的な服装やマナーの押し付け等を受けることにより、不快な思いをしたり、人権侵害を受けたと考えるすべての行為を指すものとします。

- ①ある ②ない

問40：《学生からジェンダーハラスメントのような行為について、相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》

学生からの相談件数は何件程度でしたか。(半角数字)

問41：《学生からジェンダーハラスメントのような行為について、相談を受けたことが「ある」と回答された大学等にお尋ねします。》

相談を受けて企業に申し入れをしましたか。(一つ選択)

- ①申し入れをした ②学生の意向を踏まえ、申し入れまでは行わなかった ③申し入れを行わなかった

問42：《ジェンダーハラスメントのような行為について企業に「申し入れをした」と回答された大学等にお尋ねします。》

企業はどのように対応されましたか。(一つ選択)

- ①改善された ②改善の方向で検討いただいた ③改善されなかった

問43：《ジェンダーハラスメントのような行為について企業に「申し入れを行わなかった」と回答された大学等にお尋ねします。》

申し入れを行わなかった理由を教えてください。(自由記述)

#### 【採用選考活動における学業成果の評価について】

問44：企業の採用選考活動において、学業成果を表す書類(例えば、成績証明書や履修履歴等)などを活用した

面接が行われていると思いますか。(一つ選択)

- ①多くの企業で行われている ②一部の企業で行われている ③行われていない ④わからない

問45：企業の採用選考活動において、学生を評価する際に大学における学業成果（成績や履修履歴等）が重視されていると思いますか。(一つ選択)

- ①多くの企業で重視されている ②ある程度重視されている ③あまり重視されていない  
④重視されていない ⑤わからない

#### 【学生や企業に期待することについて】

問46：学生の職業観や勤労観を涵養し、個々人の個性や適性に合った職業を学生自ら選択できる能力を学生が身に付けるために、これまで以上に企業に取り組んでもらいたいと考えるものは何ですか。

(当てはまるものを全て選択)

参考：大学等におけるインターンシップの推進

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/sangaku2/1346604.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sangaku2/1346604.htm)

タイプ1～3の詳細：

採用と大学教育の未来に関する産学協議会「産学協働で取り組む人材育成としての『人への投資』」

[https://www.sangakukyogikai.org/files/ugd/4b2861\\_c95e4ce3a86c4ae1935ab98471d7d243.pdf](https://www.sangakukyogikai.org/files/ugd/4b2861_c95e4ce3a86c4ae1935ab98471d7d243.pdf)

- ①会社説明会（業界研究なども含む） ②OB・OG訪問 ③タイプ1のオープン・カンパニー  
④タイプ2のキャリア教育 ⑤タイプ3のインターンシップ  
⑥大学等におけるキャリア教育科目における講演への協力や寄付講座等 ⑦特にな  
⑧その他（次の問で具体的な内容を入力ください。）

問47：《学生の職業観や勤労観を涵養し、個々人の個性や適性に合った職業を学生自ら選択できる能力を学生が身に付けるために、これまで以上に企業に取り組んでもらいたいものとして「その他」を選択された大学等にお尋ねします。》

「その他」として考えられるものについて、具体的に教えてください。(自由記述)

問48：学生の職業観や勤労観を涵養し、個々人の個性や適性に合った職業を学生自ら選択できる能力を学生が身に付けるために、これまで以上に学生に参加を促したいと考えるものは何ですか。

(当てはまるものを全て選択)

- ①会社説明会（業界研究なども含む） ②OB・OG訪問 ③タイプ1のオープン・カンパニー  
④タイプ2のキャリア教育 ⑤タイプ3のインターンシップ  
⑥大学等におけるキャリア教育科目における社会人講演や企業の寄付講座等 ⑦特にな  
⑧その他（次の問で具体的な内容を入力ください。）

問49：《学生の職業観や勤労観を涵養し、個々人の個性や適性に合った職業を学生自ら選択できる能力を学生が身に付けるために、これまで以上に学生に取り組んでもらいたいものとして「その他」を選択された大学等にお尋ねします。》

「その他」として考えられるものについて、具体的に教えてください。(自由記述)

#### 【学生のキャリア形成支援に係る取組を推進する上での課題について】

問50：貴学において、今後学生のキャリア形成支援に係る取組を推進していく上で、課題と感じていることがございましたら教えてください。(自由記述)

#### 【卒業・修了後3年間の扱いについて】

問51：申合せにおいて、企業等に対して、卒業・修了後少なくとも3年間は新規卒業・修了予定者の採用枠に応募できるような募集条件を設定するなど、適切な対応を求めているところですが、大学等においては、卒業後の学生への支援を行っていますか。(一つ選択)

- ①行っている ②行うか検討中 ③行っていない

問52：《卒業後の学生への支援を「行っている」と回答された大学等にお尋ねします。》

卒業後の学生への支援について教えてください。(自由記述)

#### 【本アンケートに御回答くださった学校・御担当者様の連絡先等について】

最後に、本アンケートに御回答くださった貴学及び御担当者様の連絡先等について、教えてください。

※万が一、回答内容について疑義がある場合は、確認のために連絡させていただくことがあります。

問53：学校名をご記入ください。

問54：御担当者様の所属部署をご記入ください。

問55：御担当者様の氏名をご記入ください。

問56：御担当者様の連絡先（電話番号）をご記入ください。

問57：御担当者様の連絡先（メールアドレス）をご記入ください。

**アンケートは以上で終了です。御協力ありがとうございました。**